

環境省による遮熱シート実証実験結果

施工ありの倉庫内は、施工なしの倉庫内より
常に WBGT 指数は低く、遮熱効果が実証された。
一方、10 月以降では、施工ありの倉庫内の WBGT 指数が
夜間において高くなり、屋根面からの
放射冷却に対する遮断効果として作用していることが判明した。

○WBGT 指数	遮熱シート施工により WBGT28℃※を超える合計時間を 46%減 (遮熱施工なし 770 時間 → 施工あり 413 時間) ※「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン 2020（環境省）」によれば、 「日最高暑さ指数（WBGT）が 28℃を超えるあたりから急激に熱中症による 搬送人員が増加」することがわかっている。
○スポット空調機	倉庫内作業者のみを対象に冷風を送気するスポット式空調では、 63.5%の省エネ効果が得られた。
○空調機	50.6%の省エネ効果が得られた。

WBGT（暑さ指数）とは

人体に与える影響の大きい①湿度②日射等からの輻射熱（黒球温度）③温度の 3 要素を取り入れた指標が WBGT である。
つまり、気温のみと異なり人体と外気との熱収支に着目した指標で、労働環境や運動環境の指針として、ISO 等で規格化されている。

遮熱シート 施工例

ケミカル製品製造工場
(広島県)
2026 年 6 月
壁面（西側窓） 施工



お問い合わせ・ご用命は

株式会社エルfolk
TEL:(082)230-8870



担当：梶川・水津

Email: kajikawa@tent-erfolg.co.jp suizu@tent-erfolg.co.jp